

かがやきはすだプラン

蓮田市第3次障がい者基本計画

蓮田市第7期障がい福祉計画・蓮田市第3期障がい児童福祉計画

【団体ヒアリングシート結果】

令和5年8月

蓮田市

目次

障がい者団体へのアンケート調査結果	1
① 貴団体の概要について	1
② 貴団体の運営について	3
③ 他団体との連携について	5
④ 障がい者を取巻く現状について	7
⑤ 地域活動について	11
⑥ 市の福祉施策について	13

障がい者団体へのアンケート調査結果

① 貴団体の概要について

問1 令和5年7月1日現在の団体についてご記入ください。

設立年数は、「10年以上20年未満」が1団体、「20年以上30年未満」が1団体、「30年以上」が9団体となっています。

関係障がい種類は、「身体」が6団体、「精神」、「知的」が5団体、「障がい児」は3団体となっています。

会員数は、「10～20人未満」が7団体、「20～30人未満」が1団体、「30～40人未満」が1団体、「40人以上」が2団体となっています。

番号	①団体種別	②設立年数	③関係障がい種類	④会員数		
				男性	女性	
1	特定非営利活動法人(NPO)	10年以上20年未満	精神	15	3	12
2	社会福祉法人	20年以上30年未満	身体、知的、精神、障がい児	37	22	15
3	社会福祉法人	30年以上	知的	24	12	12
4	社団・財団法人(一般)		身体	100	60	40
5	その他		身体	54	23	31
6	その他		知的	18	2	16
7	その他		精神	16	-	16
8	その他		-	19	3	16
9	その他		身体	10	7	3
10	その他		身体、知的、精神、障がい児	16	8	8
11	その他(労協法人)		身体、知的、精神、障がい児	18	6	12

問2 団体の活動目的をご記入ください。

各団体の活動目的は、以下のようにあげられています。

No.	内容
1	・回復途上にある精神障がい者に対して、自立生活ができるように生活支援事業を行い、そしてすべての障がい者が暮らしやすい地域社会を実現するために、広報・啓発活動を行い、もってノーマライゼーション社会の実現に寄与することを目的とする。
2	・障がいのある方の豊かなくらしや活動を築く
3	・利用者が、自立した日常生活を営むことができるように、個別支援計画の作成と日常生活支援などのサービスを提供すること。
4	・筋疾患児者およびその家族の援護をはかり、福祉の増進並びに療養生活の向上等に寄与する。
5	・会員相互の交流と親睦を図りながら、研修等を通じて、会員の資質と社会生活の向上を目指す。
6	・子供たちの幸せを願い、福祉増進を図ることを目的とする団体。
7	・精神障がい者を持つ家族の集まり
8	・手話を学んでいる聞こえる人の団体で、手話をきっかけにして聞こえない人の問題に関心を持ってもらい、聞こえない人達と共に考え話し合い解決するなど、聴覚障がい者の抱える様々な問題をとともに考え活動することを目的としている。
9	・聴覚障がい者の人権を尊重し、社会的文化的水準及びその福祉の向上を図ることを目的とする。また、そのために広く社会に啓発活動を行う。
10	・障がい者にとって住みよい街づくり
11	・みんなで協同し、「ともに生き、ともに働く」社会をつくる『協働労働』を地域のみなさんに伝え、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、活動しています。

問3 団体の主な活動内容をご記入ください。

会員相互や他団体との交流、学習会など様々な活動が行われています。

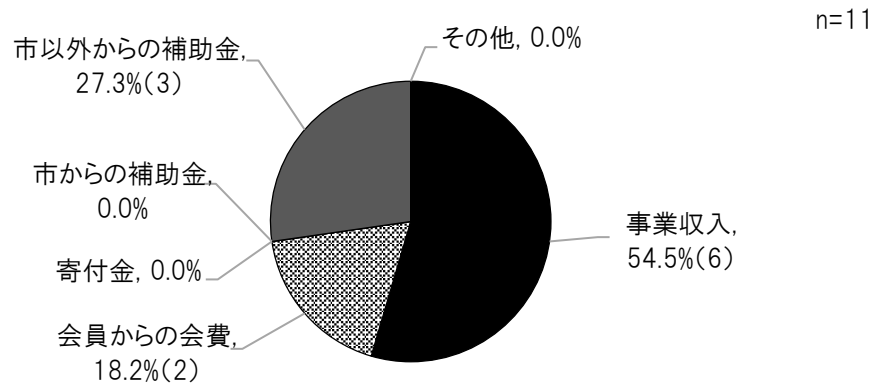
No.	内容
1	・就労継続支援B型の運営 ・精神障がい者の福祉に関する広報・啓発活動 ・販売会社等社会的理解を促進するための普及啓発事業
2	・食事、トイレ、洗顔、ハブラシ、更衣等生活全般にかかわる支援・仕事（さをり、書、絵、軽作業）、入浴、リハビリ、通院、余暇、外出等
3	・生産活動（請負作業や自主製品作成作業）や創作活動 ・季節ごとのレクリエーション（スポーツや音楽他）等の多様な日常活動の提供ならびに、イベント地域交流、外出行事等による社会参加の推進
4	・埼玉研究会 ・療育キャンプ（バス日帰り旅行） ・親子交流会 ・バンド鉛筆販売 ・障がい福祉サービス（生活介護）
5	・月2回の定例会（情報交換、学習会、悩み事相談、軽運動など） ・市内イベント等への参加 ・他団体との交流 ・歩行訓練を兼ねた研修会 ・上部団体事業への参加
6	・会員相互の親睦・イベントへの参加・研修会の開催など。
7	・主に各個人の現在の報告・相談

No.	内容
8	・学習会の開催 ・手話講習会 ・小中学校の総合的学習手話体験教室への協力 ・聴覚障がい者が参加する行事・会議などへの協力
9	・市主催の各種手話講習会 ・小中学校福祉体験の協力 ・手話学習等
10	・外出援助 ・障がい者との親睦・交流 ・障がい者問題などの学習・啓蒙 ・他団体との交流とその他必要な活動
11	・労働者協同組合づくりという新しい協同組合運動に挑戦してきた。建物管理・物流・公園管理等の委託事業の他、介護、保育等、障がい児者支援と多様の活動を行っている。

② 貴団体の運営について

問4 運営経費の主な財源は何ですか。(〇は1つ)

運営経費の主な財源は、「事業収入」が54.5%と最も高く、次いで「市以外からの補助金」が27.3%、「会員からの会費」が18.2%となっています。「寄付金」「市からの補助金」はありませんでした。



【問4で「事業収入」と答えた団体にお聞きします。】

問4-1 事業の内容を具体的にご記入ください。

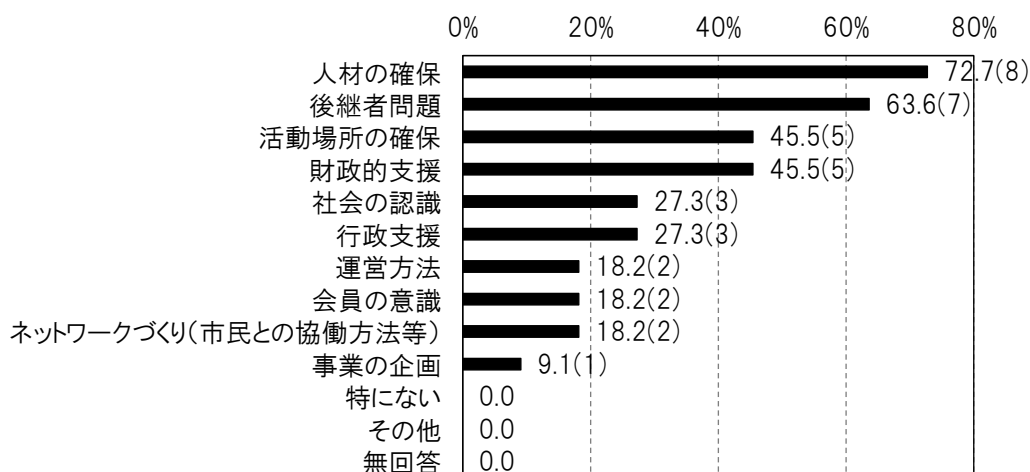
具体的な事業収入は、以下のとおりとなっています。

No.	内容
1	・就労継続支援B型運営による収入、訓練等給付費
2	・入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援事業
3	・障がい福祉サービス事業所（生活介護）の介護報酬
4	・パンダ鉛筆の販売 ・障がい福祉サービス（生活介護）
5	・社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会
6	・放課後デイサービス ・相談支援事業 ・児童発達支援

問5 活動するうえで困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

活動するうえで困っていることは、「人材の確保」が72.7%と最も高く、次いで「後継者問題」が63.6%、「活動場所の確保」、「財政的支援」が45.5%となっています。

n=11



問6 これから団体として力を入れていきたい活動や活動を活性化するために必要なことについてご記入ください。

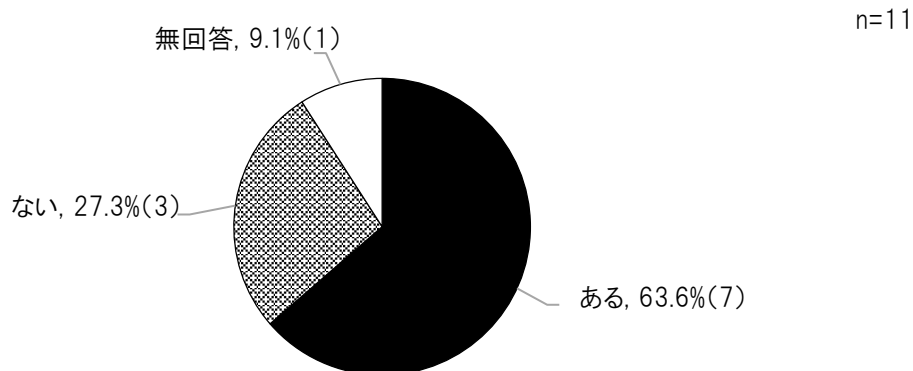
会員数の増加、地域との活動機会の増加、市や社会福祉協議会の協力といった意見があげられています。

No.	内容
1	・授産品の販路拡大
2	・地域の方々とともに障がいのある方のくらしや活動などの理解をすすめる。
3	・若い人を役員・職員にしてゆく、公的補助を増やしてほしい。
4	・社会の認識を深めるため、市民と一緒に活動できる活動を増やしたい。加えて、行政の団体育成・指導を強く求める。
5	・入所施設、グループホームをほしいと言う会員の声がある以上、いろいろな場面で声をあげて行きたいと思います。
6	・会員の高齢化に伴い、運営が難しくなっている。
7	・市の登録通訳者を増やすために学習会の充実を図りたい。
8	・若い人に入会してほしい。市や社協に入会の機会を作るような企画をしてほしい。

③ 他団体との連携について

問7 現在、連携している団体がありますか。(〇は1つ)

他団体との連携は、「ある」が63.6%と多数を占めています。



【問7で「ある」と答えた団体にお聞きします。】

問7-1 どのような連携を行っているかご記入ください。

以下のような団体との連携が行われています。

【団体名】

No.	内容
1	・蓮田市障がい者団体連合協議会
2	・障埼連
3	・きょうされん
4	・相談支援事業所
5	・市福祉課等
6	・聴障会

【連携内容】

No.	内容
1	・定期的に情報交換の場を設けて、福祉サービスの向上、市民の理解向上を目指した活動を行っている。

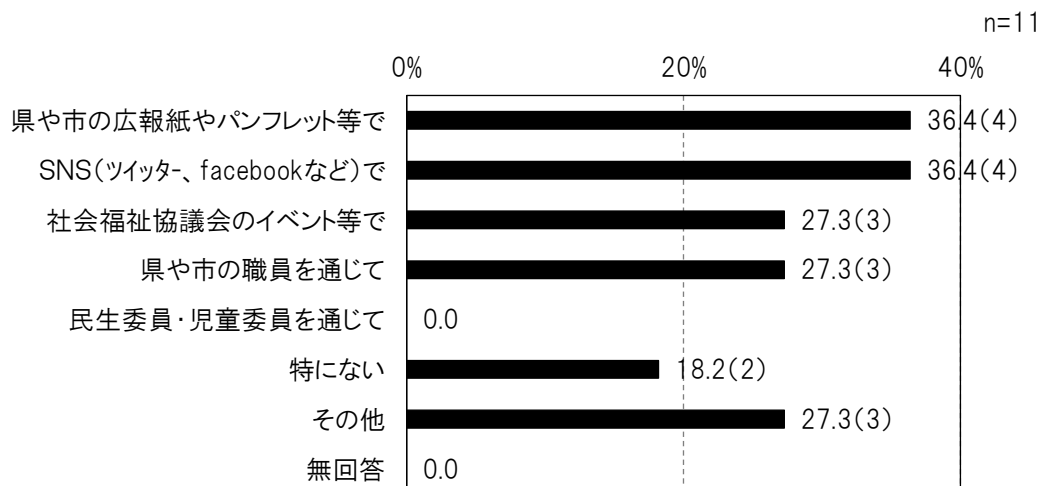
問8 連携を行う上での課題があればご記入ください。

以下のような意見があげられています。

No.	内容
1	・助成金が年々減少している。増額を希望している。
2	・各加入団体別に行政の関わり（補助金の交換対象の有無など）が違い、苦慮している。
3	・コロナ禍で行動制限された。移動、集まることが困難に。

問9 団体活動などについての情報を、どのような手段で発信していますか。(〇はいくつでも)

団体活動などについての情報発信方法は、「県や市の広報紙やパンフレット等で」、「SNS（ツイッター、facebook など）」が36.4%と最も多く、次いで「社会福祉協議会のイベント等で」、「県や市の職員を通じて」が27.3%となっています。



【その他】

No.	内容
1	・社協HP、ブログ、活動紹介展など
2	・年2回の会報（4月・10月）
3	・手話講習会で会のPRを行っている。

問10 情報発信を行う上での課題があればご記入ください。

11 団体のうち、半数以上の団体が情報発信に関して課題を感じています。

No.	内容
1	・人員や財政不足
2	・行政の方と、情報交換や共有できる機会をもう少し作れればと思います
3	・作業を行う人（利用者・職員）がいない
4	・私たちの力不足があると思います。多くの男性方を送り、残された女性がほとんどです。
5	・よい方法が見つからない。
6	・個人情報の取り扱い

④ 障がい者を取巻く現状について

問 11 から問 15 は、最近 5 年くらいの期間における、状況についてお聞きします。

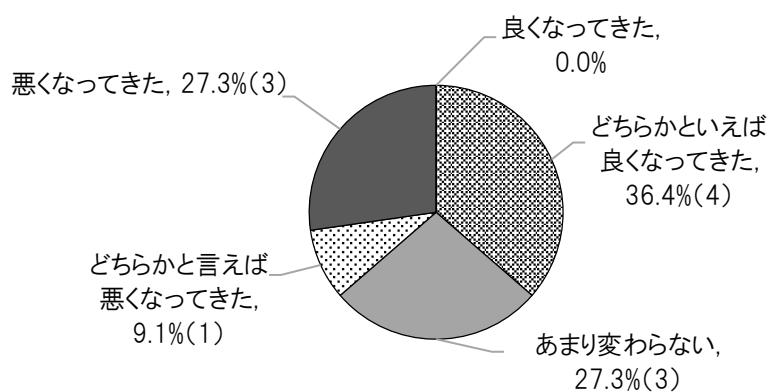
問 11 障がいのある人の生活環境（保険・医療、地域移行・定着、外出、地域生活など）は改善されてきたと感じますか。（〇は 1 つ）

また、そのように回答された理由や内容及び課題を、その下の枠内にご記入ください。

障がいのある人の生活環境については、「どちらかといえば良くなってきた」が 36.4%、「あまり変わらない」、「悪くなってきた」が 27.3%、「どちらかと言えば悪くなってきた」が 9.1%となっています。

「どちらかといえば良くなってきた」と感じる背景には、生活環境の改善があげられています。

「どちらかと言えば悪くなってきた」、「悪くなってきた」と感じる背景には、送迎の問題や新型コロナウイルス感染防止のための集会制限、外出減少があげられています。



No.	内容
【どちらかといえば良くなってきた】	
1	・市内や近隣地域にグループホームが増設されてきたこと。
2	・バリアフリー化が進み、少しずつ生活環境が改善されている。
【どちらかと言えば悪くなってきた】	
3	・養護者（父母）の高齢化で送迎が困難。
【悪くなってきた】	
4	・高齢化や重度化により、施設で外出の体制がとれず、外出の機会が減っている。 ・制度が整わず（サポート・タクシー券）外出が少なくなっている。
5	・コロナ禍により、前よりも集まれる機会が減った。
6	・障がい者に対する対応が悪くなってきた。病院の診療拒否。

問 12 障がいのある人に対する理解や権利擁護（啓発、交流、意思疎通、虐待、差別など）の環境は改善されてきたと感じますか。（〇は1つ）

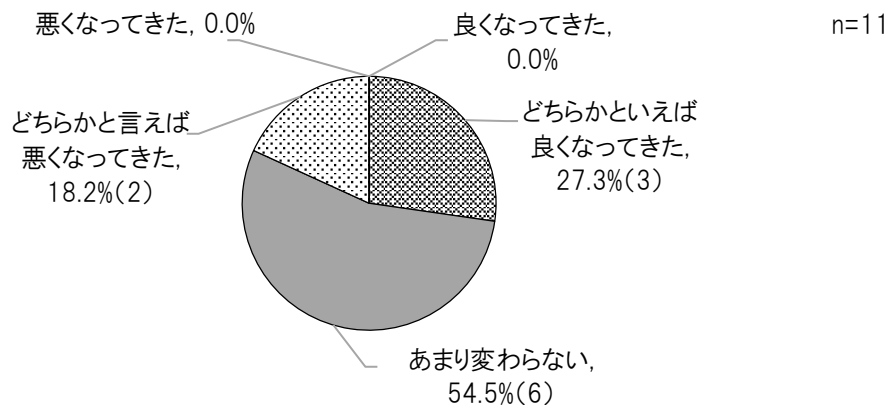
また、そのように回答された理由や内容及び課題を、その下の枠内にご記入ください。

障がいのある人に対する理解や権利擁護の環境については、「どちらかといえば良くなってきた」が27.3%、「あまり変わらない」が54.5%、「どちらかといえば悪くなってきた」が18.2%となっています。

「どちらかといえば良くなってきた」と感じる背景には、症状に診断名が付き理解が促進されていることがあげられています。

「あまり変わらない」と感じる背景には、福祉教育の普及の程度や理解がすすんでいないことがあげられています。

「どちらかといえば悪くなってきた」と感じる背景には、関心の薄れや地域との交流減少があげられています。



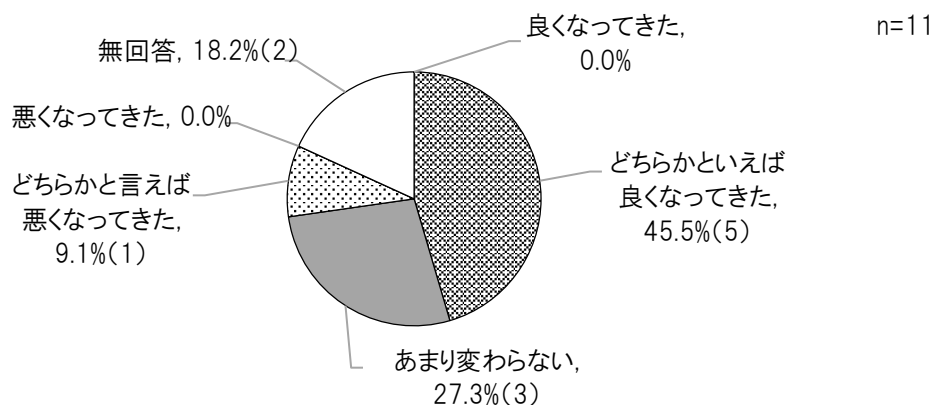
No.	内容
【どちらかといえば良くなってきた】	
1	・症状に診断名が付くことによる理解の促進等。
【あまり変わらない】	
2	・小中学生に対する福祉教育はある程度進んでいるが、一般市民に対する福祉教育はほとんどされていない。
3	・法律や条例など整備されてきているが、まだまだ理解が進んでいないと思う。
【どちらかといえば悪くなってきた】	
4	・コロナ等により外出の機会が減り、地域との交流が少なくなっている。。
5	・コロナや戦争の報道ばかりで、関心が薄れた。

問 13 障がい児の就学や療育・保育・教育の環境は改善されてきたと感じますか。(〇は1つ)
また、そのように回答された理由や内容及び課題を、その下の枠内にご記入ください。

障がい児の就学や療育・保育・教育の環境については、「どちらかといえば良くなってきた」が45.5%、「あまり変わらない」が27.3%、「どちらかといえば悪くなってきた」が9.1%となっています。

「どちらかといえば良くなってきた」と感じる背景として、サービスの状況などがあげられています。

「どちらかといえば悪くなってきた」と感じる背景として、教員や施設不足があげられています。



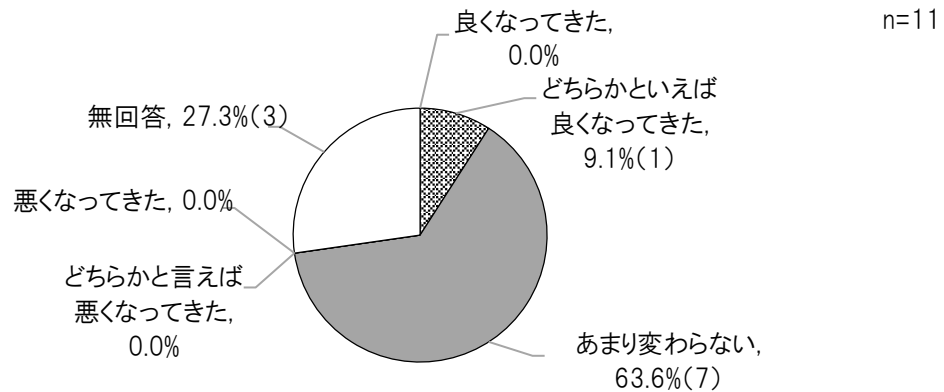
No.	内容
【どちらかといえば良くなってきた】	
1	・既存利用者は殆どがセルフプランで利用しているが、年齢が若い利用者程、計画相談がついているケースがある。
2	・あまり聞かれないが、新聞記事等で目にする。
【どちらかといえば悪くなってきた】	
3	・教員や施設不足

問 14 精神障がいのある人を取り巻く環境（日常生活や就学・就労、外出や医療など全体を通して）は改善されてきたと感じますか。（〇は1つ）

また、そのように回答された理由や内容及び課題を、その下の枠内にご記入ください。

精神障がいのある人を取り巻く環境については、「どちらかといえば良くなってきた」が9.1%、「あまり変わらない」が63.6%となっています。

「あまりかわらない」と感じる背景には、社会の理解がすすんでいないことがあげられています。



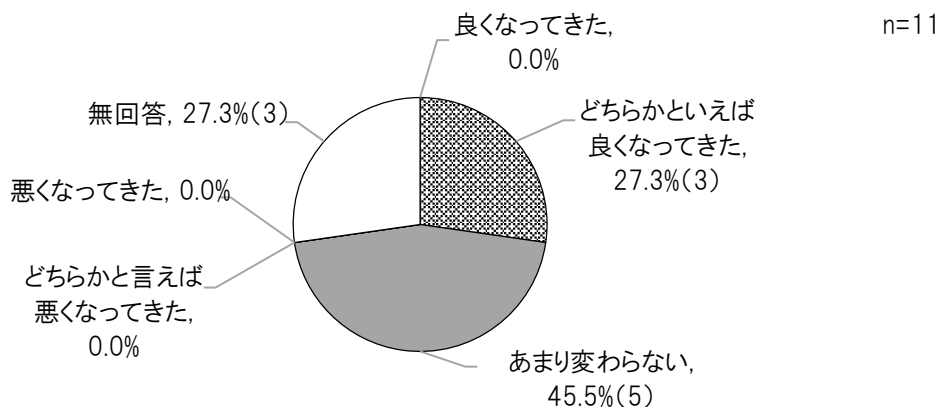
No.	内容
【あまり変わらない】	
1	・よくわからない
2	・難しい課題であるが、対象者が増加している現状を見ると、無視できない。専門家を交えた調査研究会を設置してはどうか。
3	・社会の理解がすすまない。

問 15 障がいのある人の就労環境は改善されてきたと感じますか。(〇は1つ)

また、そのように回答された理由や内容及び課題を、その下の枠内にご記入ください。

障がいのある人の就労環境については、「どちらかといえば良くなってきた」が 27.3%、「あまり変わらない」が 45.5%となっています。

「どちらかといえば良くなってきた」と感じる背景には、就労支援センターの開設、福祉機器や通信機器の発達があげられています。



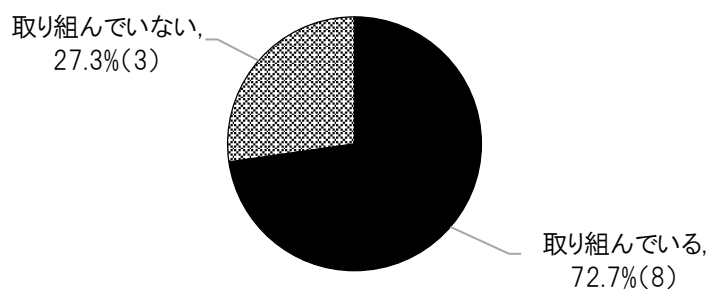
No.	内容
【どちらかといえば良くなってきた】	
1	・障がい者雇用のニュースを見かけるようになった。
2	・社協に就労支援センターができ、広域的に相談できる体制ができたことは大変良い。
3	・法の整備もあり良くなってきていると思うが、法定雇用率を達成するために採用したという例もまだあるように感じる。福祉機器や通信機器の発達により就労環境はよくなってきていると思う。

⑤ 地域活動について

問 16 貴団体は地域活動に取り組んでいますか。(〇は1つ)

地域活動については、「取り組んでいる」が 72.7%と多数を占めています。

n=11



【問 16で「取り組んでいる」と答えた団体にお聞きします。】

問 16-1 活動の内容を具体的にご記入ください。

11 団体中8団体が「地域活動に取り組んでいる」と回答しています。

活動内容は以下のとおりとなっています。

No.	内容
1	・販売会を実施し地域の方々と交流 ・市の催し物への参加
2	・障埼連、蓮障連
3	・地域のクリーン作戦への参加
4	・コミ協を始め各種団体に加盟して、イベント等に極力参加している。
5	・花いっぱい運動等できそうなことに参加しています。
6	・毎週1回の定例会（学習会）の中で、聴障協からは手話を教えてもらい、蓮の実からは、身近な情報の提供を行うなど、相互の学習を行っている。 ・手話講習会や小中学校の手話体験教室などで、手話をきっかけにして聞こえない人の問題に関心を持ってもらう。
7	・手話普及に関する事業（講習会、小中学校の協力等）
8	・市や社協、そのほかのイベントに参加したり。

問 17 地域活動を実施する上での課題があればご記入ください。

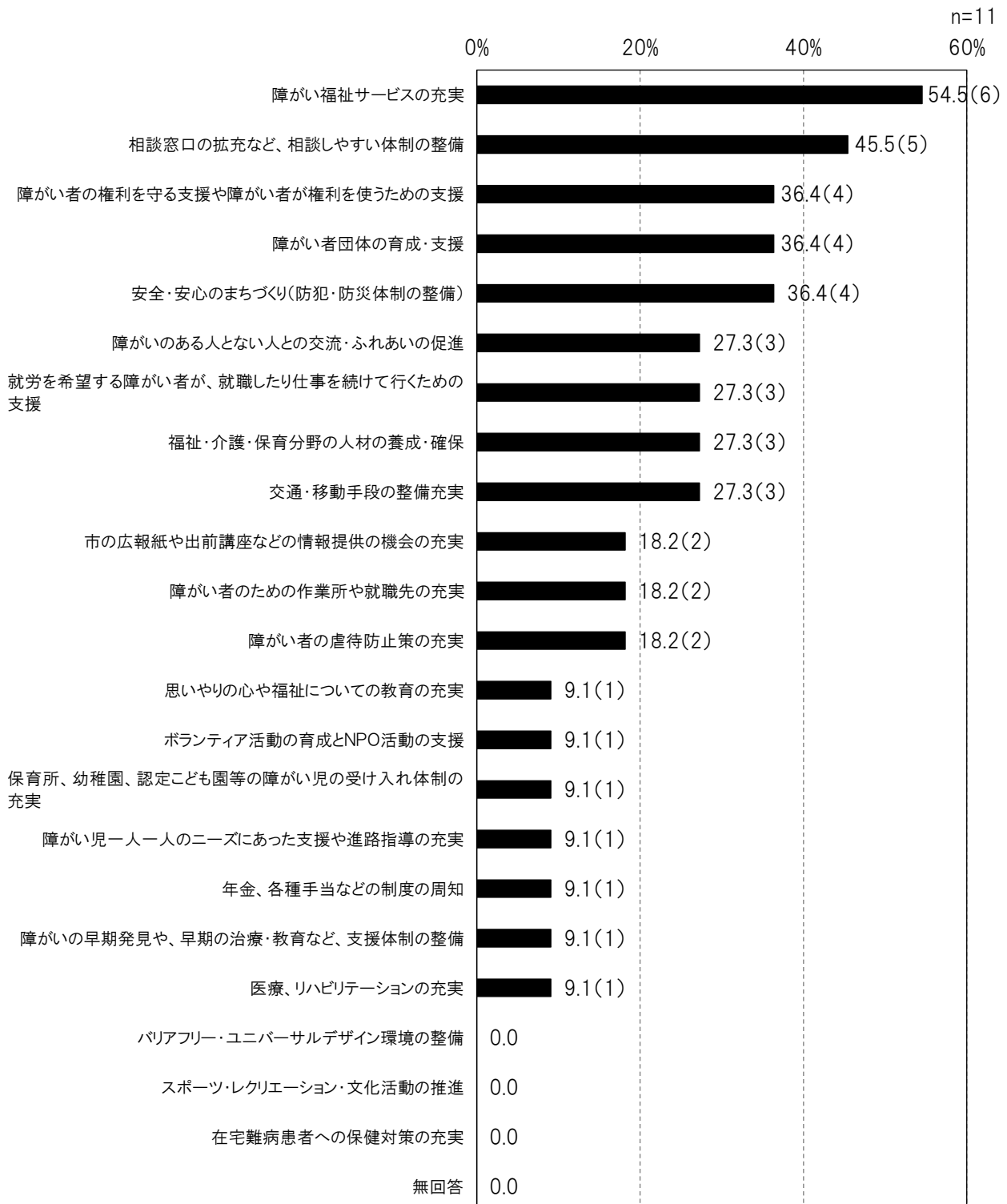
地域活動を実施する上での課題として、以下のようなことがあげられています。

No.	内容
1	・職員不足
2	・障がい者団体ゆえに各イベント等に参加しにくい場があることをもう少し理解してほしい。
3	・会員の高齢により活動が無理
4	・手話言語条例の中身をもう少し充実していく必要がある。民生委員との関わりがない。
5	・会員だけでは、移動が困難になってきた。

⑥ 市の福祉施策について

問 18 市の障がい福祉施策について、今後特に重要であると思うものは何ですか。(〇は5つまで)

今後重要であると思う施策は、「障がい福祉サービスの充実」が54.5%と最も高く、次いで「相談窓口の拡充など、相談しやすい体制の整備」が45.5%などとなっています。



問19 今後の団体活動への支援として、市に行ってほしいことや望むことがあれば、ご記入ください。

蓮田市に行ってほしいこととして、以下のようなことがあげられています。

No.	内容
1	<ul style="list-style-type: none"> 授産品の販路拡大にご協力いただきたい。例：現在は福祉課の近くしか授産品の販売はできていないが、玄関付近の多くの方が利用する場所を提供して頂くとか、他の市町村が行っているような、他の団体と一緒に販売できるブースを作ってくださいなど。
2	<ul style="list-style-type: none"> 移動支援への充実（移動支援事業者の増加、コスト負担の軽減） 障がい福祉サービス事業者への支援（事業運営のベースとなる助成等）
3	<ul style="list-style-type: none"> 今後も団体活動への行政の支援役割は大きい。是非とも、補助金を出せば良いではなく、力強い団体活動への助言・指導が欲しい。また、団体活動の場の確保が必要である。移動手段が確保（デマンドタクシーなど）でき一般市民と交流できる場の確保（福祉センターなど）を望む。
4	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの会員が70・80歳代となっており、続けていくことが難しくなっています。若い方の情報が欲しいです。
5	<ul style="list-style-type: none"> 精神障がい者も他障がいと同等の権利を望みます。
6	<ul style="list-style-type: none"> 会員を増やせるようなイベント、活動を行ってほしい。特に若い人たちに。